

SDGs おおたスカイパートナー宣言書

(宛先)大田区長

私たちは、SDGsの内容を理解し、以下のとおり、大田区とともにSDGsの推進に取り組むことを宣言します。

<宣言日>2025年10月12日

事業者情報					
事業者名		道善商店			
代表者 職・氏名	職名	代表			
	氏名	道善公美			
ホームページ URL (任意)					
事業者ロゴ (任意)					
事業者としての2030年のあるべき姿					
<p>弊社は、大田区リサイクル事業協同組合の組合員として、大田区の資源回収およびリサイクル業務を受託させていただいております。SDGsの取り組みに参画し、区民の皆様ならびに大田区の期待に添えるよう事業に取り組んでまいりたいと考えます。2030年に向けては、より質の高い資源回収およびリサイクル事業を通して、持続可能な地域社会の基盤づくりに貢献することを目指します。</p>					
<p>これまでに取り組んでいる・これから取り組みたいSDGs 17のゴール・目標（複数選択可） （これまでに取り組んでいるゴール・目標：○ これから取り組みたいゴール・目標：●）</p>					
 1 貧困をなくそう	 2 飢餓をゼロに	 3 すべての人に健康と福祉を	 4 質の高い教育をみんなに	 5 ジェンダー平等を実現しよう	 6 安全な水とトイレを世界中に
			○●	○●	
 7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	 8 働きがいも経済成長も	 9 産業と技術革新の基盤をつくろう	 10 人や国の不平等をなくそう	 11 住み続けられるまちづくりを	 12 つくる責任 つかう責任
	○●			○●	○●
 13 気候変動に具体的な対策を	 14 海の豊かさを守ろう	 15 陸の豊かさも守ろう	 16 平和と公正をすべての人に	 17 パートナリシップで目標を達成しよう	
				○●	

目標の達成に向けた取組内容等

関連するゴールの数字を記入 (複数記入可)	これまでの取組内容	これからの取組内容
11・12	<p>大田区が掲げる SDG s 未来都市において基軸となる事業という認識のもと、行政および地域に密着し本業務を取り組んできた。また、法令順守を基本として、回収運搬作業時における安全確保や事故防止、作業員の体調管理への配慮してきた。</p>	<p>SDG s の理念をさらに取り入れることで、未来都市としてあるべき姿を目指し、より住みやすい地域社会づくりに貢献できるよう取り組んでいく。</p> <p>具体的には、資源回収車の回収状況を常時監視可能なGPSによる車両管理を導入して、回収効率を高め、安全運行の管理を強化し、安心して住み続けられる街づくりに貢献する。</p>
5・8	<p>従業員が働きやすい職場づくりに努めてきた</p>	<p>安心して働ける職場環境づくりに向け、セクハラ・パワハラを抑制する。ハラスメント研修にも参加する。</p>
4・11・17	<p>リサイクル組合として、太田ふれあいフェスタへの参加、各種イベントで資源回収～どのようにリサイクルしているか、なぜリサイクルが必要か等の啓蒙活動を行ってきた。</p>	<p>住民とのふれあいができる場で、より高い意識を持てるようSDG s のPR活動を続ける。これにより再生資源回収事業を通じて住みやすい街づくりに貢献する。</p> <p>SDG s の理解を深めるために、SDG s 認定資格を取得し、質の高い事業を目指す。</p>